各　位

2026年11月6日

会　社　名　　株式会社　宮崎銀行
代 表 者 名　　取締役頭取　杉田浩二
（コード番号　　：8393　東証プライム市場、福証）
問合せ先　　取締役経営企画部長　横山秀樹
（TEL　0985-32-8312）

剰余金の配当（中間配当）および期末配当予想の修正（増配）に関するお知らせ

株式会社 宮崎銀行（頭取 杉田 浩二）は、本日開催の取締役会において、2026年9月30日を基準日とする剰余金の配当（中間配当）および2027年3月期の期末配当予想の修正（増配）について決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 剰余金の配当（中間配当）の内容

	決定額	直近の配当予想 （2026年5月12日公表）	前期実績 （2026年3月期）
基準日	2026年9月30日	同左	2025年9月30日
1株当たり配当金	35円00銭	28円00銭	18円00銭
配当金総額	2,936百万円	－	1,510百万円
効力発生日	2026年12月10日	－	2025年12月10日
配当原資	利益剰余金	－	利益剰余金

※前期実績（2026年3月期）における1株当たり配当金については、2026年4月1日に実施した普通株式1株を5株とする株式分割後換算の金額を記載しております。

2. 期末配当予想の修正（増配）の内容

	1株当たり配当金		
	第２四半期末	期　末	合　計
前回予想（2026年5月12日公表）	28円00銭	28円00銭	56円00銭
今回修正予想		35円00銭	70円00銭
当期実績	35円00銭		
前期実績（2026年3月期）	18円00銭	22円00銭	40円00銭

※前期実績（2026年3月期）における1株当たり配当金については、2026年4月1日に実施した普通株式1株を5株とする株式分割後換算の金額を記載しております。

3. 配当予想修正（増配）の理由

当行は、中期経営計画の最終年度(2029年3月期)までに、配当性向40%程度とすることを目標とし、積極的に1株当たり配当金の増加を目指していく方針を掲げております。

こうした方針のもと、2027年3月期の業績が当初予想を上回る見込みとなったこと等を総合的に勘案し、2027年3月期の中間配当および期末配当について、当初予想からそれぞれ1株当たり7円増配し、中間配当金35円、期末配当金35円に修正（増配）いたします。

この結果、1株当たりの年間配当金は、当初予想から1株当たり14円増配し、1株当たり70円となる予定です。

※本資料に記載されている業績予想は、当行が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績は様々な要因により予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以　上